



**開催日：9/24 13:00-17:30**

**参加者：10会員56名**

前回のプラスワンセミナーでは個人として行動することが獲得目標でした！

**獲得目標**

- ・社会的課題の活動をする理由を見つける！
- ・社会的課題の活動につなげられるようになる！

○積極的な組合員である学生委員会が社会的課題の活動することでより多くの組合員に社会に目を向けてもらえるようになる  
○学生委員会が「活動」にまでつなげることで、連帯での学び合いが活発になり、発展のサイクルを生み出す

**01 アイスブレイク**

**社会に関するデータの割合値を予想しろ！**

セミナーで学んでいく上で、班内の交流を促すためにアイスブレイクを行いました。アイスブレイクの内容はある社会に関するデータの割合値を予想して、その予想と値の誤差分だけ持ち点の「100」から引かれていくゲームでした。例えば、世界における日本のCO2排出量の割合。ゲームで楽しみながら、社会に目を向けることができました。



班内で考えながら、とても盛り上がりました！予想するのは案外、難しい…！

**02 意義を理解する時間 [分科会]**

**夏に社会に目を向け行動に移した人たちの発表！**

Peace Now!やふくしまスタディツアーなどの全国セミナーなど、実際に行動に移し自分事にできた学生委員に分科会として発表してもらいました。発表の後にはそれぞれの分科会でテーマを設定し、参加者と共に議論を行いました。

分科会では発表者が自分の経験や想いを発表という形でアウトプットすることで、発表者自身の成長につながりました。また、議論の時間を設けることで、参加者は受け身ではなく自分の言葉にすることができ、より自分事に行うことができました。加えて、議論を通して同じ学生という立場の様々な意見や経験を聞くことができたことは衝撃も大きく、共感が広がったのではないのでしょうか。

**[分科会テーマ]**

- ・日韓大学生協学生交流セミナー報告
- ・全国環境セミナー報告
- ・ふくしま被災地スタディツアー報告
- ・防災センターへ行く！報告
- ・Peace Now! Okinawa報告

分科会の感想を全体に発表！



自分にとっての社会的課題に取り組む意義を固めることができました。(BKC)



説明の後のトークで深いところまで議論ができたのは良かったです。(BKC)

## 03 意義を理解する時間 [なぜ活動するのか]

### 大学生協・学生委員会として取り組む意義

大学生協・学生委員会としてなぜ社会的課題の活動をしているのかを推進委員会のメンバーが提起を行いました。組合員のよりよい生活の基盤として、そしてまず、社会の一員として、社会に目を向けることは重要です。また、学生委員会は大学生協の中で積極的な組合員の組織として、想いを持って活動を行い、共感を広げていくことができます。



学生委員会は社会に目を向け積極的に組合員に広げていく力があるとわかった。(京都府立)

## 04 活動につなげる時間 [事例から知る]

### 様々な大学の事例の記事をみんなで回し読み！

推進委員のメンバーが取り組みやすさを重視し選んだ事例の記事を班内で回し読みをしました。事例には様々な工夫や新しい視点があり、学生委員会における活動のヒントになりました。また、参加者それぞれが記事にいいね！ポイントを書き込むことで企画の良さや理解を班内で深めることができました。



自分にはない発想や視点がたくさんあって、読んでいてワクワクしました。(京都橘)

## 05 活動につなげる時間 [ちょい足しで考える]

### ちょい足しの手法をみんなで考える

既存の企画や活動に新しい視点を加える「ちょい足し」という考え方を伝えました。「ちょい足し」の強みは工夫次第ですぐに取り組める点、継続しやすいという点があります。今回は、食堂・店舗、部会、新学期の3つのテーマにおけるちょい足しのテーマセッションを行いました。議論することでちょい足しの考え方を体験することができました。最後に議論の結果を発表し、たくさんのちょい足しのアイデアを得ることができました。



ちょい足しで考えてみると、意外とできるものだなと感じられました！(奈良女)

## 06 今後につなげる時間 [自大学で集まる]

### 学びを整理し、自大学での計画を立てる

セミナーでの学びを整理するために、意義の共感したこと、活動に共感したことを分けて考えました。そして、それぞれが活動の原動力になることを伝えました。

また、学生委員会実態調査を参考に現状分析を行いながら、組合員や学生委員会の現状を振り返り、組合員の理想の姿を考えました。そして、その現状から理想にめざすために学生委員会としてなができるかをセミナーでの学びを活かしながら考えました。それぞれの大学で社会に目を向けた活動につなげる準備ができました。みなさんの活動に期待しています！



自大学の現状と照らし合わせて、できそうなことが見つかったので、ぜひ実行したいです。(BKC)



京滋・奈良エリア  
学生事務局  
[ 下出 大貴 ]



エコワングランプリを開催中です！

学生委員会の環境活動を評価し、発展につなげる企画です！詳しくはHPをご覧ください！  
みなさんのエントリーお待ちしております！

